



SDGs の普及に向けて連携

市と東京海上日動火災保険株式会社は10月24日、「SDGs 推進に関する包括連携協定」を締結しました。これにより、両者が連携して市民や事業者を対象に、SDGs に関する青少年育成事業やカーボンニュートラル実現に向けた支援を実施します。

柳澤市長は「よりよい社会を作るため、連携してさ まざまな取り組みを実施したい」と話しました。

▲締結書にサインする垣谷直人執行役員静岡支店長と栁澤市長



ポスターで防火意識を高揚

市消防本部が10月28日、市内の小学6年生を対象にした防火ポスターコンクールの表彰式を執り行いました。防火意識の高揚を目的に開催した同コンクールでは、25作品の中から審査で選ばれた7作品を表彰しました。市長賞を受賞した浜岡北小学校の伊村和泉さん(下朝比奈)の作品は、市内の公共施設や事業所へ掲載される予定です。

▲火災の発生予防を呼び掛けるポスターを描いた児童



▲表彰・感謝状を受賞された皆さん

【感謝状】

- ▶金品の寄付株式会社望月塗工 代表取締役 増田樹日本発条株式会社 代表取締役社長 茅本隆司
- ▶文化財保護審議会委員 清水芳治、橋本益利
- ▶ウミガメ保護監視員 澤部春市
- ▶青少年補導員 齊藤武士、嶋野登是郎

まちの貢献者に感謝の表彰

市は、本年度の市表彰式と感謝状贈呈式を11月1日に市研修センターで執り行いました。同式では、市の振興発展に寄与した1人を表彰し、30人に感謝状を贈りました。

受彰者は次のとおり(敬称略)。

【表彰】

▶保健体育功労 池田美来

- ▶青少年健全育成サポート隊 曽根竹男、平野豊、鈴木榮次、加藤孝夫、沖正昭、 松本功、榑松俊一、鈴木秀夫、松下清三、増田勤、 増田勝江、鈴木正、榑林巖、山下操、佐藤光秋、 下村数春、小川正美、河田州夫、山本佐太郎、 岡村保生
- ▶御前崎介護予防運動指導士 沖勝代、増田蔦子、増田洋子



スポーツ振興に多額の寄附

市に公益目的で高額寄附をした株式会社ニッセーに、国から紺綬褒章が贈られることとなり、10月24日、市役所で栁澤市長が川村正人取締役副社長に伝達しました。同社は、昨年、合宿誘致やスポーツイベントなどを実施する御前崎スポーツ振興プロジェクト事業に1,300万円を寄附しました。川村取締役副社長は「市の交流人口拡大に貢献したい」と話しました。

◀栁澤市長から伝達を受ける川村取締役副社長



御前崎ブランドに2品追加

市内産の農産物や加工品などを認定する御前崎ブランド認定式が11月1日、市役所で開催されました。市は、これまでに認定された14品目に次いで「混ざりちりめん御前崎茶つゆひかり・混ざりちりめん手火山製法鰹節」と「御前崎の海と大地で育った完熟フルーツトマト」の2品目を新たに認定。栁澤市長は「市を代表する特産品が増えてうれしい」と話しました。

▲御前崎ブランドに認定された品目とその生産者



御前埼灯台のキャラクター

日本財団のプロジェクトの一環である全国の灯台を 擬人化して灯台と海洋文化を表現し、灯台の魅力を PR する「燈の守り人事業」で、御前埼灯台をモチーフ としたキャラクターが製作され、11月4日、柳澤市長 にお披露目されました。同キャラクターは、海の青と 山の緑をイメージした衣装を着ていて、俊足を生かし て駆け巡り、海と陸の安全を見守っている設定です。

◀キャラクターは観光事業などに使用されます



教育功労で瑞宝双光章受章

吉村勝さん(下岬区)が瑞宝双光章を受章し、11月9日、市役所で栁澤市長から伝達されました。

吉村さんは、御前崎中学校や相良中学校などに勤め、 吉田中学校長を最後に平成19年に定年退職、その後 市教育委員を12年間務めました。栁澤市長は「子ども たちの豊かな人間づくりに貢献していただいた」と感 謝しました。

▲「子どもたちには生きる力を養ってほしい」と話す吉村さん

33 | OMAEZAKI | 32